近畿地方

名前

問1　日本のある県の工業統計において、製造品出荷額等の割合が第一位は輸送用機械で33.6%、第二位は食品で10.9%、第三位は鉄鋼で9.8%となっています。輸送用機械が最大シェアを占めつつも、食品や鉄鋼など多様な部門を併せ持つ産業構造が特徴であるこの都道府県はどこですか。（2024年 鳥取県公立入試 類似）

1. 福岡県
2. 東京都
3. 三重県
4. 愛知県

問2　日本最大の面積を誇る琵琶湖を擁する滋賀県の地理的・歴史的な特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 茨城県公立入試 類似）

1. 伊勢湾に面した東海地方の県であり、県庁所在地の大津市は東海道新幹線の沿線として急速に発展した。
2. 日本海に面した北陸地方の県であり、古くから京都への魚介類の供給路である鯖街道の起点として栄えた。
3. 海に面していない内陸県であり、16世紀には織田信長によって天下統一の拠点となる安土城が築かれた。
4. 県庁所在地を奈良市に置く内陸県であり、琵琶湖から流れ出る淀川の水資源を管理する役割を担っている。

問3　近畿地方の各都府県の特産物をまとめた資料において、奈良県南部の山岳地帯で行われている林業に関連する特産物として正しいものを、次の中から選びなさい。（2021年 福島県公立入試 類似）

1. 吉野すぎ
2. 淡路のたまねぎ
3. 賀茂なす
4. 九条ねぎ

問4　近畿地方の府県の位置関係と交通網の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。滋賀県、京都府、大阪府のつながりに着目して選びなさい。（2018年 群馬県公立入試 類似）

1. 京都府は滋賀県と兵庫県の間に位置しており、東海道新幹線を利用することでこれら3つの府県を順番に移動することができる。
2. 滋賀県と大阪府の間に位置する京都府には、東海道新幹線の駅は存在しないが、在来線や私鉄による移動が非常に盛んである。
3. 東海道新幹線は滋賀県から京都府を経て大阪府へと通っており、京都駅はその全列車が停車する主要な駅となっている。
4. 東海道新幹線は滋賀県から奈良県を経て大阪府へと通っており、歴史的な建造物が多い地域を東西に貫いている。

問5　兵庫県たつの市における昭和48年から令和2年にかけての地域変化について述べた文として、地形図から読み取れる状況説明として正しいものはどれですか。（2023年 千葉県公立入試 類似）

1. 山陽自動車道の龍野西インターチェンジが開通し、住宅地の面積が拡大するとともに、郵便局などの公共施設が設置された。
2. 大規模な減反政策の影響により、市街地であった場所のほとんどが水田へと作り替えられ、農村景観が復活した。
3. 交通網の衰退により、かつて存在した鉄道や新幹線の駅がすべて消滅し、人口が周辺の都市へと流出した。
4. 防災上の理由から、地域内の小学校がすべて元の位置から1km以上離れた標高の高い山頂へと移転した。

問6　近畿地方北部の日本海沿岸に位置する都市の統計において、12月や1月の月降水量が300mmを超え、夏季よりも冬季の降水量が多くなる特徴を持つ気候区分を何といいますか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 日本海側の気候
2. 中央高地の気候
3. 瀬戸内の気候
4. 太平洋側の気候

問7　近畿地方のある県について述べた次の文のうち、統計的な特色と一致する県名はどれですか。「古都としての歴史的背景から重要文化財件数が1,300件を超えて非常に多く、また、大阪などの大都市へ通勤する人々が住む郊外の住宅地が広がっているため、100世帯あたりの乗用車保有台数が111台を超えている。」（2018年 徳島県公立入試 類似）

1. 滋賀県
2. 奈良県
3. 和歌山県
4. 京都府

問8　近畿地方の各府県を比較した統計分析において、人口規模や小売年間販売額が大阪府に次いで大きく、かつ県域が瀬戸内海から日本海にまで及ぶ広大な面積を持つことから、スキー場などの娯楽施設も充実しているという特徴を持つ府県はどこですか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）

1. 滋賀県
2. 三重県
3. 京都府
4. 兵庫県

問9　近畿地方の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり500人以上700人未満の区分に属する府県の人口動態に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2015年 岡山県公立入試 類似）

1. 人口密度は比較的高いものの、人口増減率は0パーセント付近で安定している。
2. 人口増加が続いており、高齢化率は全国平均である25.1パーセントを下回っている。
3. 人口減少が進んでおり、高齢化率が全国平均である25.1パーセントを上回っている。
4. 人口密度に比例して年少人口が増加しており、高齢化率は全国平均より低い。

問10　大阪府と、その周辺に位置する兵庫県、奈良県、和歌山県の経済・人口統計を比較した記述として、正しいものはどれですか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

1. 大阪府の企業数は周辺の3県とほぼ同等であるが、一つの企業あたりの従業員数が極端に多いため人口流入が起きている。
2. 大阪府は周辺の3県と比較して昼間人口よりも夜間人口の方が多く、典型的な住宅都市としての特徴を持っている。
3. 大阪府の企業数は約34.3万社にのぼり、周辺の3県を合わせた合計数よりも多い。
4. 兵庫県、奈良県、和歌山県の3県はいずれも、大阪府と同様に夜間人口よりも昼間人口の方が多い。

問11　近畿地方における人口の流動について、滋賀県や奈良県から京都府や大阪府へ多くの人々が通勤・通学している要因として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 福島県公立入試 類似）

1. 滋賀県や奈良県に大規模な重化学工業地帯が形成され、京都府から多くの労働者が流入したため。
2. 鉄道網や高速道路の整備が進み、大都市圏のベッドタウンとして住宅地の開発が行われたため。
3. 近畿地方の各府県間での移動を制限していた関所などの制度が、近年になって廃止されたため。
4. 京都市や大阪市などの都市部で地価が急激に下落し、周辺県からの通勤者が減少したため。

問12　神戸市は、背後に山地が迫り海に面しているため平地が極めて少ないという地理的条件を持っています。この課題を解決するために行われた、「山、海へ行く」とも称される独自の開発手法について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

1. 海外からの輸入土砂を利用して大規模な人工島を造成し、削り取られた山地の跡地はすべて自然公園として活用する手法をとった。
2. 海水の浸食を防ぐために六甲山地から切り出した巨大な岩石で海岸線を囲い、山間部には地下ダムを建設して農業用水を確保した。
3. 六甲山地の土砂を削り取って住宅地を造成し、その土砂をベルトコンベヤ等で運んで海を埋め立て、ポートアイランドなどの人工島を築いた。
4. 六甲山地の森林を保護するために大規模な植林を行い、海岸部では自然の砂浜を維持しながら小規模な観光施設を建設した。